

地域科学探究科 1 年 1 泊 2 日東京研修

8 月 1 日（木）から 2 日（金）まで、本年度発足した地域科学探究科 1 年生 38 名は新幹線を利用して東京研修に行ってきました。

1 日目は本校 0B で 33 回生の東京大学理学系研究科教授 平田岳史先生のご案内の下で東京大学を訪問しました。平田先生とはまず正門付近で待ち合わせて東大構内を案内してもらいました。次に理学部の建物内へ入り、平田研究室所属の大学院生 3 名の協力のもと、最先端の研究設備で簡単な実験を行わせてもらいました。テーマは鉱物の年代測定、ニオイを科学してみよう、レーザー加工によるネームプレートの作成、最先端のデジタル顕微鏡によるクイズ（拡大画像から何を映しているかを当てる）の 4 種類を体験させてもらいました。

2 日目は 2 つの班に分かれて警視庁と、国会議事堂を訪問しました。警視庁ではふれあいひろば警視庁教室でクイズを交えて警視庁の活動や防犯、防災などについて学びました。また、東京都内全ての（離島を含む）110 番の受理と指令を担当する通信指令センターを見学して説明を受けました。国会議事堂では参議院を訪れ、参議院議場と中央広間、天皇陛下が一時お休みになられる御休所などを丁寧に解説していただきながら見て回りました。三権分立の仕組みや国会の働きなどについても深く学べて参考になりました。

2 日（金）20 時 36 分に特急こうのとりは、たくさんの東京お土産と生徒の思い出とともに無事柏原駅に到着しました。この研修旅行が自分の将来を考える一助とするとともに丹波から日本全国、そして世界へと羽ばたいていく気持ちが芽生えることを期待しています。



